



Okazaki

岡崎亮平選手 185cm、78kg。

萩野SC—湘南ベルマーレJrユース—同ユース(県立厚木北高)。全日本選抜、関東選抜B(大学1年)、関東選抜A(大学2、3年)。

J1第1ステージの開幕は3月7日、J2は翌8日に開幕。渋谷亮主将(商4)=MF=がJ2東京へ。岡崎亮平副主将(経4)=DF=がJ1湘南へ。会見で2人とも憧れのプロのユニホームを着て、詰め掛けたマスコミ各社の質問に胸を張って答えた。

身長168cmと小柄な渋谷選手は「体は小さいですが、頭を使って大暴れしたい。僕がJリーグでやればみんなが思う。『おれだってやれる』」



プロチームのユニホームを着て写真撮影に応じる岡崎(左)、渋谷両選手

J1 湘南にDF岡崎、J2東 W杯目指す あすの Jリーグ内定記者会見

と。中大で学んだフィジカルを生かして、お世話になった方々に恩返しをしたい」と負けん気を口にした。

小柄といえばインテル・ミラノで活躍する長友佑都選手がクローズアップされる。170cmながら欧州の大男をスッとかわして前線へ上がる。1対1でもファイトは負けないとの気持ちが伝わってくる。渋谷選手はサポーターを意識してか「気持ちのいい人間、いい男でありたい」と短く言った。



渋谷亮選手 168cm、55kg。

砧少年サッカーチーム—東京ヴェルディジュニア—同ジュニアユース—同ユース(都立狛江高)、関東選抜B(大学3年)。

京にMF渋谷 中央大学サッカー部 日本代表選手誕生

中央大学サッカー部は1月14日、今春Jリーグ入りする2選手の内定会見を多摩キャンパスCスクエアで行った。中大からのJリーガーは総勢23人となった。

W杯目指す あすの日本代表選手誕生 J1湘南にDF岡崎、J2東京にMF渋谷

中大あればこそそのプロ入り

岡崎選手は「高校では細かった体も中大で鍛え、通用する体になったと思います。中大に入学していなかったならプロ入りはできなかったと思います。プロでは練習からアピールして、出場のチャンスを狙います」と話した。

その県立厚木北高時代、佐藤健GMとの出会いにはエピソードがある。同GMが言う。「お目当ての選手がいて試合を見に行ったら、岡崎に惹かれました。この選手はいい、ヘディングが強く、1対1に強い。体で魅せるタイプだ」

1927年創部の古豪も昨シーズンは苦戦続きだった。筑波大との最終戦、負けたほうが2部転落となる。大一番に岡崎副主将は、けがをおし、志願して出場した。



渋谷選手(プレー写真提供=中大スポーツ新聞部)

そのときの状況を渋谷選手が言う。「プレッシャーも悔しさもハンパじゃなかったけれど」。こちらは主将としてチームをまとめあげた。

もつれた試合は中大がアディショナルタイムでの劇的ゴールで辛うじて筑波大を振り切り、残留を果たした。

精神的にも粘り強い2人。当時2部リーグのチーム状況からJリーグへ進んだ中村憲剛選手(川崎)に似ている、との見方もある。逆境が選手を強くする。逸材にはチーム順位に関係なく、プロの目が光っている。



岡崎選手

「夢は日本代表、W杯に出ます」

2人は次なる目標に向かって、また走り始める。



左から加納サッカー部長、岡崎・渋谷両選手、佐藤GM

■中大出身者、主なJリーガー活躍選手

ポ	背番	名前	年齢	チーム
MF	14	中村憲剛	(34)	川崎
FW	27	安柄俊	(24)	川崎
FW	22	皆川佑介	(23)	広島
GK	31	岡西宏祐	(24)	甲府
GK	16	シュミット・ダニエル	(23)	仙台
MF	16	六平光成	(24)	清水
FW	14	澤田崇	(23)	清水
MF	6	永木亮太	(26)	湘南
DF	27	今井智基	(25)	大宮
DF	24	高瀬優孝	(24)	大宮

(注)ポはポジション

父親は有名なヴェルディサポーター

渋谷選手の父、義則さん(58)は読売クラブ時代から東京ヴェルディを応援。息子の亮さんを生後間もないころから試合会場に連れて行った。サポーター歴30年超。スタンドでは有名な存在だ。「当時のヴェルディは、今なら当たり前前のつなぐサッカーをしていました」

渋谷選手が回想する。「小学生のころ、僕一人でよく練習場に行っていて、ある日急に雨が降り、帰りに困っているとヴェルディの選手が車で駅まで送ってくれたことがあります」

父は「好きなヴェルディに息子が選手で入団するなんて、たまらないです」と感激し、「毎日精進して、あらゆる人たちに感謝の気持ちを忘れずプレーしてほしい」とエールを送った。

